

2009年10月1日

特定研究員（グローバルCOE）の募集について

関係各位

京都大学グローバルCOEプログラム「極端気象と適応社会の生存科学」
大学院理学研究科 地球惑星科学専攻 事業推進担当 里村 雄彦
余田 成男

京都大学大学院理学研究科 地球惑星科学専攻では、グローバルCOEプログラム「極端気象と適応社会の生存科学」（平成21年度～25年度）にかかわる特定研究員（グローバルCOE）を、下記の要領により公募いたします。

記

1. 募集人員： 特定研究員（グローバルCOE） 1名
2. 所属： 理学研究科 地球惑星科学専攻 地球科学輻合部
<http://www.kugi.kyoto-u.ac.jp/deps/ieshub/>
3. 職務内容： 本プログラムでは、特に「極端気象と適応社会」に焦点を絞り、アジア太平洋域及びアフリカ大陸における気象の監視、大気及び水の極端現象（集中豪雨、洪水、渇水）の予測・影響評価、防災・減災の技術的・社会的方策を、高度観測・解析技術を駆使した先端理工学的アプローチと地域社会に根ざした地域密着型の問題解決型アプローチの両面から研究し、こうした場面での多様なニーズに対応できる人材を育成する教育研究拠点を形成します。気象学・気候学・水文学はもとより、風水害に関わる自然災害科学、防災・減災のための各種工学、人間の生活や社会システムの人文・社会科学をカバーします。理学研究科では、昨年発足した地球科学輻合部を中心として、本プログラムの理学的分野を担い、理工融合・文理融合の教育研究環境の実現を図ります。今回募集の特定研究員には、本趣旨をご理解の上、「極端気象と適応社会の生存科学」の事業推進に関わる研究・教育活動に従事していただきます。拠点形成概要は次をご覧ください：<http://www.jsps.go.jp/j-globalcoe/data/kyoten/k/K05.pdf>
4. 応募資格： 着任予定時に博士の学位を有していること
5. 着任時期： 平成21年12月1日以降のできるだけ早い時期

6. 採用予定期間： 平成24年3月末日まで。ただし、当グローバルCOEプログラム
の中間評価結果およびその時点での業績によっては、プログラム期間終了
時（平成26年3月末日）まで延長可能である。

7. 身分・待遇： 特定研究員（グローバルCOE）としての京都大学の規定に従っ
て、月額35万円相当以上の年俵を支給する（額は着任時までの勤務経験に
よる）。

加入保険等： 労災保険、雇用保険、文部科学省共済組合（医療保険、共
済年金）

8. 提出書類：

- (1) 履歴書（書式自由、電子メールアドレス記載）
- (2) 研究業績目録（査読付論文とそれ以外を分けること）
- (3) 主要論文の別刷り（3編以内、コピー可）
- (4) 受賞歴、各種研究費獲得歴等
- (5) これまでの研究等活動経過とその主要な内容説明（1000字程度）
- (6) 今後の研究計画ならびに当グローバルCOEプログラム参加に際して
の抱負（1000字程度）
- (7) 所見を求めることのできる方2名の氏名・所属と電子メールアドレス

9. 応募締切： 平成21年10月26日（月曜日）必着

10. 選考方法： 審査の過程で面接を行うことがあります。

11. 提出先：

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院理学研究科 地球惑星科学専攻 地球科学輻合部事務局
*封筒の表に「特定研究員応募書類」と朱書すること

12. 問い合わせ先：

京都大学大学院理学研究科 地球惑星科学専攻
余田成男 電話：075-753-3932 E-mail: yoden@kugi.kyoto-u.ac.jp

なお、応募書類は返却しません。